

# 包括的性教育だより

わかやましりつみやしょうがっこう  
和歌山市立宮小学校

11月の4年生の授業参観で助産師の浜野優子先生におこし頂き、『からだのふしぎ』というタイトルで思春期の心と体についての学習をしました。また4年生では、このあとの保健の授業で第二性徴についての学習をしました。体・心の仕組みや名前を正しく学び、思春期の男女それぞれの体・心の変化を前向きに、楽しみに迎えられるような時間になったのではないかと思います。大変遅くなりましたが、感想もお返ししますので、お子様と振り返りなが読んで頂けると嬉しいです。

私たちの体のそれぞれの部位に名前や大切な役割があること、性器の模型を見ながらそれぞれの性器のしくみを学習し「1人1人の体は違うこと」、「自分の体は自分のもの」だということを学習しました。体のしくみを学習した上で『プライベートゾーン』についても学習し、プライベートゾーンは、自分のものは触ったり、見たりしてもいいけれど、人のものは見たり、触ってはいけないこと、そして自分のプライベートゾーンは見せたり、さわらせてはいけないことも学習しました。性器のけり合いやカンチョウなどする様子も見られますが、「1人1人の大切な体であること」「性器（プライベートゾーン）は命にかかわる大切な部分」であることなど、誰かがしているから、面白がっているからではなく、なぜいけないかということもみんなで確認し合いました。



体のプライベートゾーンについて学習した後は、『心のプライベートゾーン』について学習しました。授業の後半では、前半で学習した『体』を守っていくことの大切さと同じように「うれしい」「悲しい」「いやだなー」などの気持ち『心』を守る学習をしました。

自分自身も先生もおうちの人も1人1人シャボン玉バリア（境界線）を持っていて、これがあるから安心が守られていることも学習しました。

みなさんは「思春期」を迎え、体や心が大きく成長・変化する時期です。2限目の授業参観では、第二性徴の中でも「命のもと」をつくる、特に『月経』と『射精』の仕組みについて学習しました。

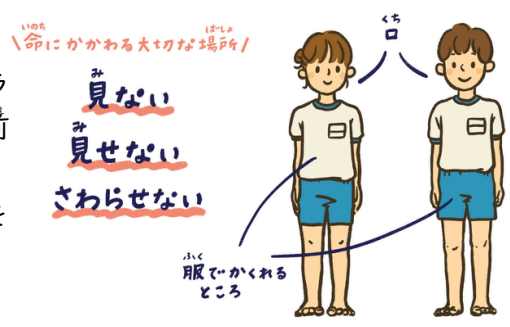
男子は「射精」を経験します。初めての射精を精通と言います。精通はペニスの後ろにある精巣で作られた精子が、勃起したペニスから、おしっこの穴を通り白っぽいネバネバした精液として出ることです。月経とは違い、定期的にくるものではなく、自分でコントロールすることもできます。その他にも男性器の洗い方などを学習しました。

女子は、「月経（生理）」が始まります。初めて起こることを初経と言います。初経が始まるころからおりものという白っぽい分泌物が出始めます。これは、子宮の中には菌が入らない用にする役割などがあり、このおりものが茶色っぽいものが出始めたらそろそろ初経が始まるかもという合図です。月経の時に出る血は「経血」といって、子宮の中に作られた内膜が血と一緒に体の外に出てきたもので、けがや鼻血の血とはちがいます。月経は25日から30日に1度きて、3～7日間続きます。生理は始めは毎月きちんとこないこともあり、3ヶ月くらい空くこともありその後だんだん1ヶ月に1回位になってくることも教えてもらいました。

その後、ナプキンなどの生理用品の使い方や交換の仕方、女性器の洗い方も教えてもらいました。

プライベートゾーンって？  
◎髪の毛から指の先まで  
☆特に下着（水着）で隠れる部分+ロ  
↓  
どうして？  
下着（水着）でかくれる部分（胸・性器・おしり）は、体の内部につながる「いのち」に関わるところで自分だけの大切な場所だからです。

知っているかな？ プライベートゾーン

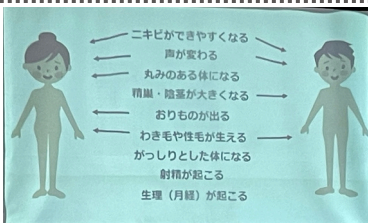


# 授業の様子・児童の感想

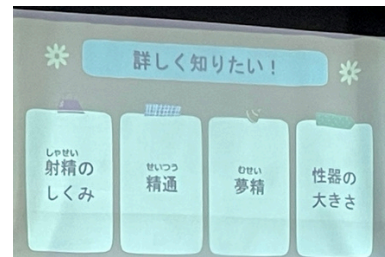
- ・赤ちゃんは最初はとても小さい事がわかりました。
- ・体はどれだけ大事にしないといけないかわかりました。これからは自分の体を大事に守っていこうと思います。
- ・体のちゃんとした名前や仕組みが知れた。成長のスピードは人それぞれ違うことを知れた。
- ・体の作りの話を聞いて人間ってこんなにうまく体が出来ているのにびっくりした。
- ・私は、おしっこの時にまちがったふき方をしていました。先生は前から後ろと言っていて、正しいふき方を教えてもらいました。分かったことは、生理の血の量を見て思っていたより少なかったです。男の子と女の子は体の仕組みが全然ちがいました。
- ・自分の体がどれだけ成長してきているのかが分かったし、男の子の体の仕組みについても分かったので、大変勉強になりました。ありがとうございました。

今日お話を聞いて、男女どちらも体が違って、プライベートゾーンがあり、人と人のきより感が「ここまでですよー」という、シャボン玉バリアがはられている。人によって、ここまでというのはちがう。他にも女の人は、生理の時ナプキンというものを使って血がもれないようにする。思ったことは、僕は、前まできよ感を考えてなかったから、今度からはきよ感を考えて行動する。ナプキンを持ってトイレに行く女の子には、「えー何持って行くん？」とか聞かずに見て見ぬふりをする。後、射精がちょっと不安で心配な気持ち。でも先生が、楽しみにしときって言うてくれたからちょっと安心しました。

体のことを聞いて「はずかしいな」「いややな」と思っていたけど、今日のお話でははずかしくなくなったと思います。だけど、プライベートゾーンは、だれにも見せないでおく事や、教えてもらった事を覚えておけるようにがんばりたいです。



- ・シャボン玉バリアは、自分が大丈夫なきよりでも相手はイヤなきよりがあるんだなと思いました。プライベートゾーンは、水着でかくしている場所だということがわかりました。他にも、思春期のことも知れたので良かったです。
- ・みんなの見えないシャボン玉バリア気をつけようと思いました。
- ・プライベートゾーンの話では、口も大切なんだなと思いました。



- ・男子には射精があるのがびっくりしました。シャボン玉バリアは、初めて聞きました。
- ・尿はきたないと思っていたけど、体の中ではとてもキレイなんだと知りました。陰茎の洗い方をくわしく学びました。
- ・ちんちんをペニスと呼ぶ事を初めて知りました。ペニスを洗う時はまわりにある皮を少し引き上げて洗うことをこれから続けて行きたいと思います。
- ・皮ふを上上げておしっこをしたらまっすぐ飛ぶことを初めて知りました。トイレで試したら上手くいきました。教えてくれてありがとうございます。
- ・精巣からホルモンが出ることを知りました。前まではペニスをけり合いをしていたけれど、ダメだと気付きました。

- ・生理1日目と2日目は多いけどその後は少なくなっていくことを初めて知りました。
- ・ペニスを洗う時に皮をむいて洗う事を知りませんでした。女の子も座って足を開いて洗う洗い方、女子・男子それぞれの洗い方があるとは思いませんでした。女の子の穴が10個、男の子が9個と違うこともびっくりしました。
- ・知っていることもあったけど、知らないことが多かった。男の子も女の子もこれから大きくなっていくんだなと感じた。生理がくるのはこわいけど、赤ちゃんを産むには必要という事が分かった。先生が説明で使っていた模型が分かりやすかったです。
- ・女性には卵巣が2つあるのを知ってびっくりしました。

## ☆保護者の方の感想☆

◎家で話をすると、シャボン玉バリアのことがとても印象的だったようです。嫌と言われたり、離れていっても、自分の事が嫌いだからではない事もあると知り、ホッとすると共に、分かっている嫌ということに「言ったことで嫌われたらどうしよう…」と不安はある。と娘の正直な気持ちを知る事ができた良い機会でした。

◎昔の性教育とは違い、とても細かく教えてくれていると思いました。参観日にしてもらえたことで、家に帰ってから話す機会ができた良かったです。

◎もらってきたナプキンをつけてみました。「ごわごわして気持ち悪いな」「これは大変やな」とか言いながら、片付けも私の仕方を見て同じようにしました。親ではなく、先生から話を聞くと子どもにもスツと内容が入るようで、家に帰ってきてから、先生が言っていた体の洗い方や考え方等を確認することが出来ていました。成長することにより不安にならないよう教えて頂いた事を参考に話していきたいです。